

	審議 件数	可決・ 採択	否決・ 不採択	継 続
議案	21	13	0	8
請願	4	0	3	1
意見書・決議	5	2	3	0

主 な 内 容	2 3 4	面…………平成12年度決算代表質疑、一般質問 面…………一般質問 面…………一般質問、請願、陳情、意見書・決議
------------------	-------------	---

みたか議会だより

第232号

平成13年11月4日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249
〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
<http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp>

「三鷹市基本構想」を修正可決

三鷹市議会は、平成13年第3回定例会を9月6日から28日までの23日間にわたって開催した。この定例会では、初日、2日目の14人の議員による市政に関する一般質問ののち、議案13件、意見書・決議各1件を可決し、請願1件を継続審査として会期を終えた。

今定例会では、6月定例会に上程のあった「三鷹市基本構想」が、特別委員会で結審し、28日の本会議で原案が修正可決された。

また、市長から平成12年度各会計決算の認定議案8件の提案があり、13日の本会議で代表質疑が行われた。これらの議案は、同日設置の決算審査特別委員会に一括付託され、委員会では11月中旬に集中的に審査が行われる。

さらに、最終日の28日には、「アメリカ合衆国における同時多発テロ事件に関する決議」が動議として提案され、賛成多数で可決された。

先の6月定例会で、市長から「三鷹市基本構想」の提案があった。この基本構想は、2015年までの三鷹のまちづくりのビジョンとなるものである。市議会では、6月11日に三鷹市基本構想審査特別委員会を設置し、これに議案の審査を付託した。委員会は、議会閉会中の7月9日から延べ5日間にわたって集中的に審査を行った。また、9月定例会でも2日間の審査が行われる。

査日を設け、この議案を慎重に審査した。さらに、それぞれの委員の所属する会派から代表として各1名の委員が参加し、懇談会形式で議案が検討された。そして6月の設置以来、延べ8日目にあたる21日の委員会では、原案を14カ所修正した修正案が全委員から委員長に提出され、全員一致で可決された。また、最終日28日の本会議では、委員会の審査報告があつた。

平成12年度決算審査特別委員会を設置

平成12年度一般会計歳入歳出決算ほか7件の議案については、9月10日の本会議に一括上程され、市長から提案説明があつた。続いて監査委員からは決算に関する審査意見が報告された。

市長の決算説明

平成12年度の予算執行については、福祉のまちづくりをめざして全力を注いできた。

13日の本会議では、交渉会派（所属議員3人以上の会派）からそれぞれ決算に関する代表質疑が行われ、この後に決算審査特別委員会の設置、各議案の委員会への一括付託、9月議会閉会後の委員会の継続審査が議決された。また、委員を構成する9人の委員も選任された。さらに、本会議終了後には委員会が開かれ、正・副委員長との互選とともに、今後の審査も前年度より改善が図られた。

監査委員の意見

監査委員は、「12年度決算は計数に誤りはなく、予算の執行は適正になされている」としつつ、効率的な自治体経営に一層努めるよう意見を付した。

決算審査特別委員

平成12年度決算審査特別委員会の構成は、次のとおりである。

◎金井富雄 ◎水原美代
緒方一郎 田中順子 穴戸治重
徳永弘行 谷口敏也 高谷真朗
大竹和男
◎委員長 ◎副委員長

基本構想審査特別委員

◎吉野 博明（政新クラブ）
◎丹羽 秀男（公明党）
久保田輝男（公明党）
後藤 貴光（三鷹青風会）
島田甲子三（政新クラブ）
吉田 武（グループ21）
嶋崎 英治（民主市民連合）
高谷真一朗（民主市民連合）
石井 良司（政新クラブ）
岩田 康男（日本共産党）
◎委員長 ◎副委員長

水道事業の都への統合に同意

今定例会に、市長から水道事業の東京都への統合に係る2件の議案の提案があつた。これらは建設委員会に付託され、審査のうえ、28日の本会議で、「給水区域の変更の同意について」は賛成多数で同意され、「水道事業の事務の委託を受けることについて」は満場一致により可決された。

本市の水道事業は、昭和34年に給水を開始したが、現状では給水量の4割を東京都からの分水に頼っている。また、地下水の揚水量の将来的な見込みを考慮し、安定給水の継続には、東京都水道事業への統合が不可避と判断され、平成14年4月1日付けで統合するため、提案されたものである。

▽給水区域の変更の同意について
水道法の規定に基づき、東京都水道事業の給水区域に三鷹市の区域を含めることについて、議会の同意が求められたものである。

▽水道事業の事務の委託を受けることについて
地方自治法に基づき、三鷹市と都が規約を定め、本市の区域に係る水道事業の管理執行事務について市が委託を受けるものである。

（例）まちづくり三鷹との協働に関する条例を可決

今定例会に、市長から「三鷹市と株式会社まちづくり三鷹との協働に関する条例」の提案があり、総務委員会に付託、審査のうえ、28日の本会議で委員長報告とおり満場一致により可決された。

内容は、三鷹市と市等の出資により設立した株式会社まちづくり三鷹とが、協働による総合的なまちづくりを推進するため、協定を締結するとともに、同社の健全な運営を図るために必要な協力、助言及び支援を行うものである。

まちづくり条例等の一部改正

9月定例会に、市長から、まちづくり関連の条例改正に關し、2件の議案の提案があり、建設委員会に付託、審査のうえ、最終日28日の本会議で委員長報告とおり、いずれも満場一致により可決された。

▽三鷹市まちづくり条例の一部を改正する条例
「三鷹市まちづくり条例」が平成8年4月に施行された後、大規模小売店舗立地法や三鷹市環境基本条例の施行など、まちづくりに関する新たな制度の整備が行われ、この課題に適切に対応していくために提案されたものである。

改正の主な内容は次のとおり。

1 三鷹市環境基本条例の施行に伴い、開発事業における環境保全を目的とした「環境配慮制度」を導入する。

2 開発事業に対する指導の手続きを条例上明文化する。

3 開発事業等について市民が意見を述べる機会を確保する。

4 都市計画法の一部改正に伴い、地区計画等に関する市民参加の手続きを新たに定める。

5 まちづくり協定の締結と開発事業者の遵守義務を定める。

その他の可決議案

▽三鷹市議会議員及び三鷹市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正（選挙運動における公費負担の限度額の引上げ）

▽三鷹市市税条例の一部改正（株式譲渡益に係る特別控除の新設）

▽井の頭ポンプ場施設改良工事その1請負契約の締結（契約金額3億9千600万円、浅海電気㈱）

人 事

民生委員推薦委員会

徳永 弘行 大城 美幸

国民健康保険運営協議会委員

高井 章博 吉野 博明

商工振興対策審議会委員

丹羽 秀男 穴戸 治重

吉田 武 野中かず江

岩田 康男

補正予算を可決

9月定例会に、市長から一般会計補正予算（第2号）の提案があり、総務委員会に付託、審査のうえ、28日の本会議で委員長報告とおり満場一致により可決された。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ8千355万9千円を追加し、総額を62億3千670万9千円とするものである。

歳出予算では民生費で、1つは全額、東京都の補助金を活用し、IT機能を付加した電話機により高齢者や障害者に市の福祉情報の提供などを行う「福祉ITネット

ワークシステム事業費」として1千万円を計上する。2つ目は、大阪教育大学附属池田小学校での事件を踏まえ、市内の公立小・中学校等を対象に、全額、都の補助金で、監視カメラの非常通報装置を整備するための予算措置をする。このうち、民生費で公・私立保育園及び児童館にかかわる整備費70万円を、教育費で公立小・中学校及び幼稚園にかかわる整備費70万5千円を、それぞれ計上する。

衛生費では、予防接種法の一部改正に備え、高齢者へのインフル

エンザ予防接種事業の実施に向けた条件整備のため、予防接種関係費を5千827万3千円増額する。

商工費では、都がアニメ関連企業の誘致など同産業の振興を目的として平成14年2月に開催予定の「新世紀東京国際アニメフェア21」に事業参加するとともに、同産業の振興に向けた調査を行うため、35万1千円を計上する。

三鷹市議会のホームページを

9月1日から開設しました。

アドレスは、

<http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp>

です。詳しくは4面をご覧ください。